



発行所 福島県会津若松市栄町五郎
編集兼発行人 新井 誠
定価 5.00
6月号
人口動態 (6月1日現在)
世帯数 19,334 (+14)
現在人口 97,941 (+115)
男 46,630 (+60)
女 51,261 (+55)
(5月中) 出生 185 死亡 73
転入 379 転出 372
結婚 116 離婚 8

市長に手紙 寄せられた手紙29通

件数にして48件

第三回「市長に手紙を出す週間」は去る六月一日から七日までの一週間行われましたが、市民のみならずから寄せられた手紙の数は二十九通四十八件で真面目な書状ばかりでしたこの件名を仕事別に区分致しますと別表の通りです。今回は丁度農繁期に行われた関係上農政問題が一件もなかつたことは一寸淋しい感じが致しました。また中には内容が余りにも抽象的折角の質問の内容が把握出来なかつたものもありました。また名前のはつきりしていないものや匿名の方の相当あり、お寄せ下さった方を招待する予定でしたが連絡の出来ないのが残念です。以下主なものについて御紹介致します。なおお寄せ下さった方々の市長を囲む座談会は来月上旬行う予定であります。(調査室)

市民の声に答えて

横山 武

お便り有難く拝見致しました。いづれの手紙も住みよい会津若松市とするためのまごころがしみ出していました。主なものは別掲の通りですが、また後程みなさまと市議を交えて、市政の各般について話し合おう予定でありますので、本紙に回答の漏れた分についてはその折回答を申し上げます。今年市制施行

観光地の開発要望

御薬園に螢や秋虫を

観光 青木一岩屋 音一明見神社一蚕養 清水一御山のハイキングコースの開発について

回答 このコースはまだ調査しておりませんが、実地踏査の上、近郊市民ハイキングコースとして紹介すると共に、具体的な利用方法を考へて、御要望に応じたいと考えます。

清掃車の回数を増やして下さい

質問 ゴミを集めて

質問 清掃車の回数を増やして下さい

回答 観光都市にふさわしい美しい都市にしようとするため、

水の出の悪い水道

質問 水道の出が悪くて困っています

回答 現在市内全般的に水圧が低下しており、この原因については目下調査中ですが、



市長に手紙を出す週間

全国高校陸上競技会の開催を

質問 全国高校陸上競技大会を当地開催して欲しい

回答 市営会津陸上競技場を使用する全国大会はまだ一度も開催されていませんので、この競技場を使用する全国大会の開催については考えています。

水害の完全防止を

質問 水害対策として

質問 水害対策として自動的制限設備を設けてもらいたい

回答 水害による各種の被害を最小限度に止めるための設備は、現在関係する各団体の対策をねらっていますが、

6月定例市議会

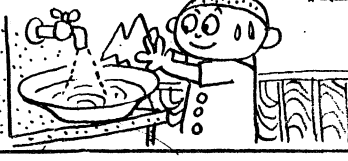
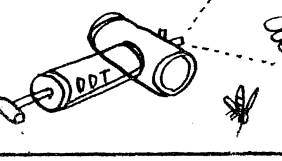
質問 この度の市の公会堂が

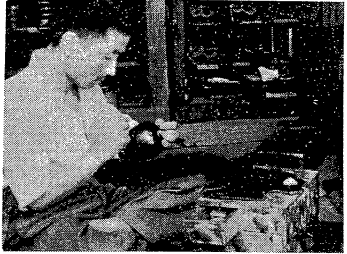
回答 この度の市の公会堂が相当多額な予算で改築されつつありますが、他の市の例にもあらず、

Table with 2 columns: Item and Count. Items include '下水及側溝', '会津短大の昇格', '移民運動', etc. Total count is 48.

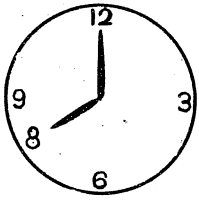
会津若松市を美しくくしましう田

川にゴミを捨てないで下さい
ハエ、カ、を撲滅しましょう
食事の前には手を洗きましょう



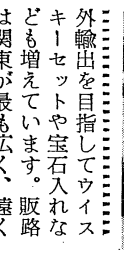


朝八時市庁舎屋上のチャイムが静かなメロデーを奏する頃ともなると、駅前から大通りと学校へ職場へ急ぐ人々と会津若松のまちも漸く活気をみ



会津若松市の24時

英語でいえば、まさに日本を代表するかのよう「ジャパン」と呼ばれる漆器その漆器業の昨今の表情も会津若松市の二十四時の明け暮れの中で忘れぬことが出来ないでしょう。



最近うるしに変わって新化学塗料の進出が目まぐるしいのがあり、すでに新塗料の認識を深めるため、新塗料の日程で塗装技術の講習会を開催致します。

本市の人口は約九万八千一合併という現象を別にすれば工場誘致など産業経済の発展による「社会増」ではなく「自然増」に因るもので、飛躍的な人口増加はないように思われます。

増大、関連産業の発達などはあまり期待出来ないからです。従って隣接地の工場への通勤、東京その他工場地帯への就職流出が多くなると見られて



外輸出を目指してワイズキーセットや宝石入れなども増えています。販路は関東が最も広く、遠く近畿地方にも及んでいます。

市政論文を募集します

毎年恒例の市政論文募集も今年で第三回を数えませんがその間市民の皆さんの御協力に依り回を重ねることに応募数を増していることは、市政の面に重要な役割を果しております。

時今年には市制施行六十年に当る輝かしい年でもありますが、論議も幅を一段と広げた次第です。又今年は一一般の部と小中学生の部の二本立と致しました。振って応募下さい。

一般の部
論議 市制六十年を回顧し十年後の会津若松市を予想する

小中学生の部
論議 市制六十年を回顧し十年後の会津若松市を予想する

応募期間は七月一日より八月三十一日まで
応募規定 原稿用紙四百字詰五枚

後会津若松市資料として後世にのこします。

以内
小中学生の部
課題 私達の街会津若松
期間 七月一日より八月三十一日まで
規定 原稿用紙四百字詰三枚以内
送り先 市調査室広報公聴係
入選発表 九月号市政だよりに掲載致します。
原稿はお返し致しません
審査委員及賞金は一般の部小中学生の部に分け八月号市政だより発表致します
なお今年の入選論文の中から市政六十周年出版物に掲載し今年出版に擬するものとします。

中耕除草との適期 実施早期止草を

第一回は昨年より早目に田植後七日内外に田打草(シキ)等は主として手取除草を行い七月十日頃までに止草します。

中耕生は株振機又は手取で株際除草を行う。特に雑草の発生がひどい場合は第四回の除草を手取又は除草剤等(二・四-D・MCP・PCP)等により八月十日頃と、早生(藤坂五号、トワダ、デワ)行い七月十日頃まで止草して下さい。

今年梅雨は昨年より異常であるため特に稲作、野菜などの手入れは一層気を付けて下さい。こうした気温の一定しない年でも、管理の方法によって被害を防ぎ立派な収穫を上げることが出来るのです。特に、稲作については除草は早めに野菜等は消毒をまめにやって下さい。(農政課)

今年梅雨は昨年より異常であるため特に稲作、野菜などの手入れは一層気を付けて下さい。こうした気温の一定しない年でも、管理の方法によって被害を防ぎ立派な収穫を上げることが出来るのです。特に、稲作については除草は早めに野菜等は消毒をまめにやって下さい。(農政課)

早業類の栽培は シキワラで

これから高温多湿は種々の病害が発生するので稲の病害の発生するのを防ぐため撒布回数にとられず雨後は直ちに消毒を行ない、銅水銀剤(イセノ水和剤)三〇〇〜三五〇ラム程度に葉の裏面を重点に重点をおきます。最近強くかかったキワリのタンソ病は、転作以外にない現状のものもある状態をよく見て処置して下さい。

又葉の取り入れも同様、穂取り、たてかけ乾燥により、ちよっとの時間をかけても脱粒して取り入れることが肝要です。

馬鈴薯の疫病 防除について
梅雨期に入ると、葉や茎が熱湯をかけられたようになり腐ります。激しい時は一面に広がって、大きな被害を受けることがありますので、晴間をみて銅製剤又は銅水銀剤撒布の励行して下さい。

採用予定人員 四、六五〇名
志願受付期間 六月十六日〜七月二十日
年令 昭九・九・二〜昭十六・九
一〇の間に生れた者

陸・海・空自衛官募集します
試験期間 七月二十六日〜八月九日
入隊 九月以降
待遇 二等陸・海・空士初給約六四〇〇円(内給付金)内居住他に衣食支給
申込場所 市役所総務課又は支所、出張所

恩給法の一部改正に伴う請求要領について
一、肺結核、精神障害、外傷性てんかんに対する不具廃疾の状態について各症項査定基準が生まれたもの改正
二、退職後出生の未成年の子に対する加給について
三、退職後出生の未成年の子に対する加給は認められませんが、退職後迎えた養子は除外されましたが、今回の条件を備えているものに限り養子に対する加給を認められます。
委細は市の福祉事務所に来所の上御相談下さい。

新塗料による漆器木製品 塗装講習会を開催します

最近うるしに変わって新化学塗料の進出が目まぐるしいのがあり、すでに新塗料の認識を深めるため、新塗料の日程で塗装技術の講習会を開催致します。是非受講下さるようお願い致します。なお講習会終了後製作品の展示会を開催し、優秀作品に対して表彰を行うことになって居りますので是非参加下さい。なお受講料無料です。尚当日は筆記用具を御持参下さい。会場は大町三之町会津漆器技能補導所であります。

講習会日程
○ポリエステル 6月24日(水)〜6月26日(金)午後7時〜10時
○シグマ 7月8日(水)〜7月10日(金)午後7時〜10時
○ニツコート 7月17日

仕事あります

会津若松公共職業安定所では男子従業員の募集を行っています。
日本電気株式会社玉川事業所
川崎市下沼部一七五三
約七千人
各種電子管、ブラウン管、トランジスタ、無線通信機、伝送装置、電子計算機、テレビ、ラジオ
1、ブラウン管及び各種通信機組立
2、卒業生(定時制)卒業生は可、履歴書、写真(二寸半)、身体検査書(保健所発行のもの)
六月二十五日午前十時
公共職業安定所
1月収入(〇〇)九、〇〇〇円
2休日(日曜日)祝日
3採用当初は臨時として勤務、其後勤務成績により正式採用する
4全員入寮可能 寝具の用意あり
5選考交通費支給

中小工業に対する機械類の貸付をします

昭和34年度中小工業用機械貸付譲渡申請を下記により受け付けいたしますので御希望の方はお申込み下さい

1、受付期間 6月17日より7月10日まで
2、受付場所 市役所商工観光課において午前9時より午後4時まで
但し土曜日は午後0時30分まで
3、申込資格 市内に工場又は事業場を有する中小工業者及び中小企業等協
4、その他 同組合法による組合であって工業用の生産、試験、検査等に使用する機械器具及び装置(附帯設備を除く)を必要とする者
申請方法書類等詳細については商工観光課にお問い合わせ下さい